

かたの 市議会だより

2019/8/1 第193号

はばだけ世界へ

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 6-7 重点テーマに係る所管事務
調査について
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

写真：ALT（外国語指導助手）による授業風景

■かたの市議会だより 編集＝広報委員会 発行＝交野市議会

〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号 TEL 072-892-0121 FAX 072-893-1130
ホームページ <http://katano.gsl-service.net/> メールアドレス gikai@city.katano.osaka.jp



インターネット
議会中継は
こちら



令和元年 第1回議会(定例会)が 開かれました

今議会は、6月5日から28日までの24日間を会期として開かれました。
6月5日初日は、2件の「人権擁護委員の推薦」を適任とし、「30年度一般会計繰越明許費繰越計算書」など6件の報告を受けました。

また、「専決処分事項報告(30年度一般会計補正予算(第9号))」など7議案を総務文教常任委員会に、「専決処分事項報告について(30年度下水道事業特別会計補正予算(第4号))」など26議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

13、14、17日には、市政全般に対する一般質問(3〜7ページ参照)を行い、17日の一般質問終了後、1件の専決処分事項報告を受け、追加上程された「火葬料補助金交付条例の制定」を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日28日には、2常任委員会からの付託案件審査報告後、採決を行い、「火葬料補助金交付条例の制定」を否決、その他すべての議案を承認、同意又は可決しました。最後に、意見書4本を可決した後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。

(会議の結果は8〜9ページをご覧ください。)

■平成30年度の政務活動費の領収書等をインターネットで公開しています！

<インターネットから見る方法>



- ①交野市議会ホームページ (<http://katano.gsl-service.net/>) を開く。
- ②「政務活動費」のアイコンをクリックする。
- ③ページ中ほどの「平成30年度」というところをクリックすると、議員別・科目別に政務活動費の領収書等の写しをご覧いただくことができます。

※政務活動費の領収書等の写しは交野市役所本館2階の情報公開コーナーにおいてもご覧いただくことができます。



市内公共交通

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

公共交通について

問 今後の公共交通のあり方は、利用促進、外出支援のあり方の検討、高齢者の方への免許返納への取り組みが進められれば、バスやタクシートの公共交通の維持が重要になってくる。利用促進の取り組みについて、市民の皆さん方に周知の必要があると思うが、考えを

聞く。

答 近年、急速な少子高齢化の進展やモータリゼーションの普及などの要因により、公共交通の利用者が減少し、地域公共交通の維持が困難になってきてございます。しかし、地域公共交通を利用して外出できるまち、人々が生き生きと活動できるまち、環境に優しい移動手段が確保されたまちであるために、地域公共交通の重要性はこれまで以上に増すと考えている。このことから、地域公共交通を維持、活性化するためには、行政や交通事業者単独による取り組みだけでは限界がある。利用者を初めとした地域が主体となつて、地域のニーズに合致したも

のであることが大切である。地域公共交通に関するさまざまな情報を市民、地域に発信するよう努めてまいりたい。

問 高齢者が運転する自動車による痛ましい事故が起きている。市内での運転免許返納状況について聞く。

答 市内の65歳以上の運転免許証の返納者数は、平成30年で保有者が1万1千186人で返納者が292人と約2.6%の方が返納されている。運転免許証の自主返納に関する啓発、研修などに、これから警察と協力していく。

問 市の庁舎移転の話が、議論されている。親しみを持ってもらう市役所にするためには、市役所に来てもらわないといけない。庁舎移転に伴う市民の足をどう守っていくのか。

答 庁舎整備を進めるに当たっては、スポーツ、文化、防災など、さまざまな活動を集約化・複合化する

ことで、多くの市民に利用され、にぎわいがあるシンボルとなる施設を目指しているところである。これにより、人の流れも大きく変わることを想定され、新庁舎を中心とした公共交通のあり方を検討していく。

問 庁舎の再配置、星田北まちづくり、人口減少を含めて、これからまちの形が大きく変わっていくということが予測される。新たな公共交通を描く必要があるのではないか。

答 公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続されることを目的として、地域公共交通再編実施計画を策定することができると。この計画の策定により、地方公共団体を中心として、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図ることができると考えている。

会派無所属

松村 純子



不登校・ひきこもり支援について

問 不登校支援のひとつに訪問型家庭教育支援（登校サポート）事業があり、成果が出ていると聞いているが、今年打ち切った理由は？

答 登校を促すことに効果はあったが、スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置時間数を増やすことで対応できると判断した。

要望 各校区に1人配置のSSWだけでは現場の対応が追いつかないと聞いている。事業の継続を求める。

問 成年のひきこもりについて市は実態把握をしているか？また特化した窓口はあるのか？

答 実態把握をしていない。特化した窓口はないが社会福祉協議会が対応している。

要望 アンケート等で実態調査をし、本人やその家族が相談しやすいよう相談窓口の一本化を求める。

自由民主党



雨田 賢



片岡 弘子

安全安心なまちづくりについて ほか

問 近年、我が国においては、毎年のように地震や台風、大雨などによる大きな自然災害に見舞われております。特に2011年の東日本大震災や2015年の鬼怒川水害などから、想定外の災害がいつ、どこにでも発生し得るという教訓を知らしめられました。昨年、地震や台風による被害をこうむった本市においても例外ではないと考えております。そこで、災害時等における防災協定と、第5号随意契約の運用についてお聞きします。

答 自然災害から市民の生命と財産を守るための取り組みとして、災害時には、迅速な被災状況の把握や円滑かつ的確な災害対応を図るためには、建設事業者等の皆様の協力が必要不可欠であり、事前に協力を体制を構築しておく必要があることから、先般、他の自治体と同様、協定を締結していただける建設事業者等の募集を行い、協定を締結したところです。次に、2つ目の災害時等における随意契約については、その緊急性などから、地方自治法、また、本市随意契約ガイドラインに基づき随意契約を締結し、応急復旧等を図っております。今後、常により迅速な災害対応のための体制づくりを進めてまいります。

学校規模適正化について

問 学校の今後の望ましい配置やあり方を示した学校規模適正化基本計画を策定されました。計画策定の経過について伺います。

答 小・中学校の適正規模や通学路の適正距離などを定めた学校規模適正化基本方針を策定しました。喫緊の課題校区である第一中学校区においては、保護者や地域の方々のご意見を伺いながら進めてまいりました。

問 今後、星田駅北地域の計画にあわせ、第三、第四中学校区の適正配置についてどのような検討を進めているのか。

答 第三、第四中学校区それぞれで保護者や地域の方々のご意見を伺いながら検討を進めたいと考えております。

問 河内磐船駅周辺にもまだ住宅開発が見込める場所もあると考えます。現在転入超過であり児童生徒の状

況も変化していくと考えるが、その点はどのように考えているのか。

答 今後の教育制度の変更や社会情勢の変化などに応じて見直すこととしています。

問 学校の再配置は、これからの交野のまちづくりにとっても重要な課題ですが、市長として、将来のまちづくりについて、どのように考えているかお聞きます。

答 将来を見据え、交野市がこれからも持続可能なまちとして維持できるよう、私がリーダーシップを発揮し、市全体として考えてまいります。



交野小学校

会派無所属 前波 艶子



教育行政について — 小中一貫教育について —

問 これまで、中一ギャップを少しでも緩和できるようにと小中連携教育に取り組まれている。連携教育を進める中で小中一貫教育についてまだまだ説明不足と感じている。再度内容をお聞きたい。

答 令和3年に市制50周年を迎えるが、これから先の50年を生きる子どもたちに必要な力を養うため、小学校からの積み上げがさらに中学校へと一貫して取り組む手段と考えている。保護者だけでなく地域の方々にもご理解いただけるよう、きめ細やかな説明を行ってきたい。

要望 子どもたちや保護者への不安を少しでも緩和できるよう、PTAをはじめ、地域連携した取り組みが大切。素晴らしい学校となるよう期待する。

公明党



新 雅人



三浦美代子



友井 健二

児童発達支援センターの整備について ほか

問 設置場所は、こどもゆうゆうセンターが最適と思う。さらに、総合相談窓口にすることで、早期の段階で適切な支援を行えると考ええる。早急に整備していただきたいと要望するが？

答 令和2年度末設置をめぐり早急に検討をすすめる。

幼児教育の無償化について

問 10月からの幼児教育保育の無償化で待機児童が増えるが？

答 令和2年度末設置をめぐり早急に検討をすすめる。



こどもゆうゆうセンター

えないか心配だ。市の考えは？

答 民間幼稚園の認定こども園への移行促進を含めた保育の確保方をまとめる。

子どもの医療費助成について

問 特に重症化すれば後遺症が残ると懸念される子どものインフルエンザ。多子家庭への助成はできないか？

答 定期接種化していないので慎重にならざるを得ないと考えている。

児童虐待について

問 児童虐待の防止と、早期発見、早期対応に資する子ども家庭総合支援拠点の設置に向けた進捗状況は？

答 子育て世代包括支援センター等を中心に関係機関と連携を図り、令和2年の

設置に向けて、協議、検討を進めている。

小中一貫校について

問 小中一貫教育として施設一体型を検討中ではあるが、そのなかでグラウンド、体育館の整備に不安の声があるが、可能なのか？

答 施設整備に必要となる床面積等を試算した結果、現敷地でグラウンドや体育館の設置は可能であると考えている。

見守りシステムについて

問 登下校見守りシステムが、現在、社会実験中であるが、その状況は？

答 5月末時点で小学校児童の48%の利用率であり、7月から本格実施となる予定。現状、基地局が230設置されているが、その増設と移動基地局となる見守り人をふやしていくための周知を推進していく。

不法占用について

問 河川の堤塘敷で不法占

用されている案件に対する取り組みは？

答 平成29年よりパトロールチームを編成し、順次指導を行っている。場合によっては訴訟も視野に入れ、是正に努めていく。

住居表示について

問 住居表示に関する条例があるにもかかわらず住居表示板をとりつけていない家が目立つ。緊急時に市民の安全が確保できない。指導をお願いしたい。

答 住居表示は市民生活の安全面で必要。広報紙や窓口を通して市民に周知していく。

備蓄品について

問 災害時避難所の備蓄品に液体ミルクの導入は？

答 今年度中の備蓄を予定している。

その他の質問

子ども医療費の18歳までの助成の引き上げについて

議会を傍聴しませんか？

本会議（委員会）の傍聴

傍聴したい会議の当日、市役所本館3階の議会事務局で受付票に住所、氏名を記入してもらいます。傍聴券を配付しますので、議場（委員会室）内の傍聴席で傍聴してください。傍聴席を50席（記者席6席除く）設置しています（※委員会室は5席）。

注意事項（主なもの）

- ・議場（委員会室）での言論に対し、拍手その他の方法で公然と可否を表明しないこと
- ・帽子、コート、襟巻きなどを着用しないこと（病気などの理由で議長（委員長）の許可を得た場合は除く）
- ・議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害になるような行為をしないこと
- ・お子様連れの方は傍聴室として委員会室を利用すること（※本会議のみ）



●詳細は、議会事務局（TEL 072-8992-0121）にお問い合わせください。

大阪維新の会



黒瀬 雄大



岡田 伴昌

中高年のひきこもり、安心・安全のまちづくり、選挙、人事政策について ほか

大阪維新の会は「福祉政策」「安心・安全のまちづくり」「選挙事務」「人事政策」「まちの魅力」「市民サービス」の6点について一般質問を行いました。詳細は議会のホームページや本議会の録画をご覧ください。

公平公正な選挙について

問 公職の候補者または公職の候補者になろうとする者がスーパー前や駅頭で氏名が書かれたたすきをして政治活動ができるか。

答 議員ご指摘の状況での個人の氏名が書かれたたすきは公職選挙法違反のおそれがある。

問 氏名が書かれたのぼりを立てて政治活動ができる

のか。

答 同じく、個人の氏名が書かれたのぼりは、公職選挙法違反のおそれがある。

意見 市民の皆様は、氏名が書かれたのぼり、たすきをして活動している公職選挙法違反のおそれがある人を見たら、選挙管理委員会に連絡をしていただくようお願いいたします。

期日前投票所について

問 平成23年度比で31年度は倍ほどの期日前投票率は、週末の木曜、金曜の2日だけでも夜9時まで受け付けるといふことはできないか。

答 公職選挙法の規定により、期日前投票所が1カ所



選挙投票所

人事政策について

の場合は、閉じる時刻を2時間以内の範囲で繰り下げの措置をとることができる。

要望 今まで行けなかった方も参加できる機会が増える。検討をお願いします。

問 新しい交野市人材育成基本方針。どこに職員が頑張ろうと思える人事・給与制度の構築が盛り込まれているのか。

答 職員が頑張ろうと思える人事・給与制度の構築は、人材育成基本方針をベースとして、目標管理型評価制度を一体的に運用することが重要であると考えている。

ワンストップサービス窓口について

問 人材育成基本方針、何をいつまでにするのか、成果指標は何かを示した工程表というものが必要だと思いますが、作成されるのか。

答 工程表の必要性については、認識しています。

問 ゆつゆセンターの子ども子育て総合相談窓口について、具体的にとどのようなワンストップサービスが行われているか。

答 子ども子育て総合相談窓口は、妊娠・出産・子育ての身近な相談窓口としてゆつゆセンター2階の健康増進課に設置し、また平成29年5月からは交野市立地域子育て支援センターにも設置しており、現在2カ所での運用。

要望 窓口に来られる方は多少不安もございまして、しよつし、今後もサービスがしっかりとれるようによろしく願いいたします。

重点テーマに係る所管事務調査について

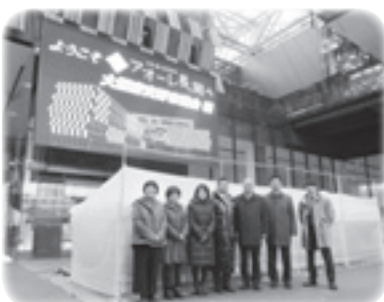
各常任委員会において、重点テーマを設定し、そのテーマに基づき、概ね1年間の期間を以て所管事務調査を実施しています。

総務文教常任委員会

——新庁舎整備について

【主な調査内容】

- ・平成30年
- ・重点テーマの決定（10月）
- ・市の現状把握（11月）
- ・平成31年／令和元年
- ・新潟県長岡市・新発田市視察（1月）



- ・市の取り組み状況の確認（5月）
- ・市への提言の作成（6月）

日本共産党



中上さち子



藤田 葵里



血海 ふみ

公共交通について

ほか

問 今後の公共交通のあり方について、「ゆうゆうバスの廃止前提で新たな外出支援等を検討する」との考えに至った経緯は。

答 「路線バス撤退の可能性として重複する無料バスがある事や、外出支援は既存及び新たな支援策で可能」とする地域公共交通検



ゆうゆうバス

討委員会の答申を受け止めたものである。

意見 バス重複の課題は南部地域のみ。重複がない倉治郡津コースの廃止は納得できない。地域の声を聞かず代替え案も示さず、廃止ありきは見直しを。

就学援助の対象の拡大を

問 本市では就学援助は「持ち家」「借家」に分けて認定基準を設定し「持ち家」は厳しい基準となっている。お金の心配なく教育が受けられるよう見直し、対象を拡大すべき。

答 「持ち家」は財産であるから分けている。

意見 就学援助の認定率は下がっている。「持ち家」「借家」区分の見直しを求める。

市役所庁舎の整備について

問 市役所移転先として、庁舎整備基本構想策定委員会では、いきいきランド敷地内に建てる案が優位であるが、議論の状況は。

答 いきいきランド敷地内に建設する場合は、駅からの距離が課題であるが、新たな用地の取得が必要なく、災害時の緊急交通路に隣接することなどから、優位性が高いと議論されている。

意見 交通手段の確保や、他の案（ゆうゆうセンター周辺）との費用比較など、市民が納得できる説明が必要である。

問 青年の家の建物を廃止し、新庁舎に複合化して整備する計画は、駐車場整備等も含め、莫大な事業費になることが危惧される。地域の避難所でもある青年の家を廃止せず改修して継続することや、市役所別館など既存施設を最大限活用することを検討すべきでは。

答 既存施設の有効活用も検討しながら、庁舎整備基本構想で考え方を示す。

公立あまだのみや幼児園の民営化について

問 来年度4月新園舎開所予定だが未だ大阪府開発許可が下りていない。スケジュールは変更しないのか。

答 許可が下りたら工事を進め、移管法人とも園舎建設に向け協議を進める。

意見 予定が大幅に遅れている状況で、時期ありきで強行する姿勢は無責任である。

問 今年度、非常勤等の保育士が大量退職した。その人数と合わせて現状は。

答 退職者19名。現時点で10名補充し、人材確保に勤めている。

問 基本方針では4月から引き継ぎ保育が開始される予定だが現状は。

答 開発許可後、移管法人と協議し期間や手法等協議する。

意見 市は安心安全・子どもへの影響が出ないように進めるといだが、既に悪影響が出ている。市民や現場にこれ以上負担を強いるべきでない。

都市環境福祉常任委員会
—健康寿命の延伸について—

【主な調査内容】

- ・平成30年
- ・重点テーマの決定（10月）
- ・市の現状把握（11月）
- ・平成31年／令和元年
- ・埼玉県志木市・千葉県柏市視察（2月）



・平成30年度通所型サービスC実施事業者、元気アップメイとの意見交換会（5月）



・市への提言の作成（6月）

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議57号	令和元年度交野市介護保険特別会計補正予算 (第1号)	歳入歳出それぞれ2,559万5千円の増額補正（介護給付等に係る国・府負担金等返還金）	可決◎	可決◎
議員8号	交野市火葬料補助金交付条例の制定	火葬を行う者の一部に対して、火葬料補助金を交付するもの	否決	否決

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
諮1号	人権擁護委員の推薦	「三木照子」氏の任期満了に伴う後任候補者「祢垣 悟」氏の推薦	—	適任◎
諮2号	人権擁護委員の推薦	「北田照夫」氏の任期満了に伴う後任候補者「北原玲子」氏の推薦	—	適任◎
報4号	平成30年度交野市一般会計繰越明許費繰越計算書	翌年度繰越額5億4,381万4千円（幼稚園移転予定地整備事業ほか）	—	報告
報5号	平成30年度交野市一般会計事故繰越し繰越計算書	翌年度繰越額823万円（森新池及び今池整備に伴う開発申請等業務委託事業）	—	報告
報6号	平成30年度交野市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	翌年度繰越額8,900万円（污水管渠新設事業）	—	報告
報7号	平成30年度交野市水道事業会計継続費繰越計算書	翌年度通次繰越額14億1,781万9,750円（第6次拡張事業（私市ポンプ場築造工事））	—	報告
報8号	交野市土地開発公社の経営状況	30年度事業概要：自然環境整備用地等3事業用地5,236㎡を価額8億5,909万3,740円で売却、30年度末保有土地は2万1,443.83㎡、帳簿価額82億4,325万6,310円	—	報告
報9号	交野市水道サービス株式会社の経営状況	30年度営業概要：総売上1億37万9,028円、営業利益210万8,216円、当期純利益131万7,265円	—	報告
報10号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	私有地駐車場において、公用車を後退発進した際に公用車後部が相手方所有の物置に接触し破損した件における示談の成立	—	報告
議員9号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出	社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること等	—	可決◎
議員10号	信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書の提出	統計委員会における基幹統計及び一般統計に係る徹底した総点検と再発防止策の策定を進めること等	—	可決◎
議員11号	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出	「しつけによる体罰は要らない」という認識を社会全体で共有できるよう周知啓発に努めるとともに、法施行後必要な検討を進めるとしている民法上の懲戒権や子どもの権利擁護の在り方についても速やかに結論を出すこと等	—	可決◎
議員12号	地方公務員における臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定を求める意見書の提出	地方自治体が、臨時・非常勤職員の処遇改善、雇用安定と共に、行政サービスの質を確保するため、地方公務員法及び地方自治法の改正に確実に対応できるよう、必要な財政上の措置を講ずること	—	可決○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定

※議は議案、議員は議員提出議案、諮は諮問、報は報告です。
※◎は満場一致、○は賛成多数です。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）													
	共産		公明	無所属		維新	自民	市民	公明					
案 件 名	中上	藤田	皿海	新	三浦	前波	松村	岡田	黒瀬	片岡	雨田	久保田	野口	友井
（議員提出議案第8号）交野市火葬料補助金交付条例の制定	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	※1
（議員提出議案第12号）地方公務員における臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定を求める意見書の提出	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	

※共産は日本共産党、公明は公明党、無所属は会派無所属、維新は大阪維新の会、自民は自由民主党、市民は市民クラブです。
※1 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議25号	専決処分事項報告（平成30年度交野市一般会計補正予算（第9号））	繰越明許費の追加補正（耐震防火水槽設置事業715万円）	承認○	承認○
議30号	公平委員会委員の選任	任期満了に伴う「今堀 均」氏の再任	同意○	同意○
議31号	固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了に伴う「阪長 敏」氏の再任	同意○	同意○
議49号	交野市立図書館条例の一部を改正する条例	倉治図書館以外の市内図書館及び自動車文庫に関する規定を定めるもの	可決○	可決○
議51号	交野市災害見舞金等給付条例の一部を改正する条例	災害見舞金の給付に関し、被災者生活再建支援法による支援金の受給者に対する重複給付を行わないよう規定するもの	可決○	可決○
議52号	交野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律による災害弔慰金の支給等に関する法律」の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議56号	令和元年度交野市一般会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ7,434万円の増額補正（保育所等整備補助金ほか）及び地方債の変更（認定こども園整備事業債限度額2,660万円→3,210万円）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議26号	専決処分事項報告（平成30年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第4号））	繰越明許費の変更（汚水管渠新設事業6,300万円→8,900万円）	承認○	承認○
議27号	専決処分事項報告（平成30年度交野市介護保険特別会計補正予算（第3号））	歳入歳出それぞれ1億7,377万円の増額補正（介護給付費準備基金積立金）	承認○	承認○
議28号	専決処分事項報告（交野市税条例の一部を改正する条例）	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	承認○	承認○
議29号	専決処分事項報告（交野市介護保険条例の一部を改正する条例）	「介護保険料施行令」等の一部改正に伴う条例における第1号被保険者の第1段階から第3段階までの介護保険料の改正	承認○	承認○
議32号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「藤林 大」氏の任命	同意○	同意○
議33号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「山添喜久」氏の任命	同意○	同意○
議34号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「今堀半藏」氏の任命	同意○	同意○
議35号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「新庄士郎」氏の任命	同意○	同意○
議36号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「星野義博」氏の再任	同意○	同意○
議37号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「中井吉和」氏の再任	同意○	同意○
議38号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「富田芳一」氏の再任	同意○	同意○
議39号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「平野洋文」氏の再任	同意○	同意○
議40号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「楠田充一」氏の再任	同意○	同意○
議41号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「枚井 學」氏の再任	同意○	同意○
議42号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「仲谷雅子」氏の再任	同意○	同意○
議43号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「友田正直」氏の再任	同意○	同意○
議44号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「矢寺敏幸」氏の再任	同意○	同意○
議45号	農業委員会委員の任命	任期満了に伴う「代永 京」氏の再任	同意○	同意○
議46号	交野市生産緑地地区の区域の規模に関する条例の制定	「生産緑地法」等の一部改正等に伴う生産緑地地区に定めることができる区域の規模要件の緩和	可決○	可決○
議47号	東部大阪都市計画私部南第2地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	東部大阪都市計画私部南第2地区地区計画の決定に基づく地区計画区域内の建築物の制限等を定めるもの	可決○	可決○
議48号	交野市税条例等の一部を改正する条例	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議50号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例	「不正競争防止法」等の一部改正等に伴う所要の改正	可決○	可決○
議53号	財産の取得（CD-I型消防ポンプ自動車の購入）	指名競争入札によるCD-I型消防ポンプ自動車1台の購入	可決○	可決○
議54号	財産の取得（災害対応特殊消防ポンプ自動車の購入）	指名競争入札による災害対応特殊消防ポンプ自動車1台の購入	可決○	可決○
議55号	和解及び損害賠償の額の決定	市が管理する街路樹の枝等が走行中の相手方車両（高所作業者）に接触し、車両デッキ部分を損傷させた件における和解及び損害賠償の額の決定	可決○	可決○

● 総務文教常任委員会 ●

- ・新庁舎整備について
- ・庁舎整備基本構想について

5月8、20日開催



● 都市環境福祉常任委員会 ●

- ・交野市子ども・子育て支援事業計画（第2期）について
- ・健康寿命の延伸について

4月10日、5月27日開催



● 全員協議会 ●

- ・交野市内における公共交通のあり方について（路線バスの維持継続方策について） ほか

4月10日開催



● 広報委員会 ●

- 「議会だより」の編集について ほか

4月10日開催

